

OS交配

●ハウス●9月～3月定植 ●越冬・促成・半促成・無加温

キュウリ

ウドンコ病
褐斑病
べト病

耐病性能

ゆりあ 710

●ウドンコ病・褐斑病の双方に耐病性 ●高品質かつ多収性

つる下ろし栽培に適した複合耐病性品種

ハイワイヤー栽培にも向く

力枝から連続着果性
果肥大早く
終始果形が安定
高品質で 秀品率高い
食味・食感良好



株式会社 埼玉原種育成会

OS
交配

ゆりあ 710

特性と栽培のポイント

特 性

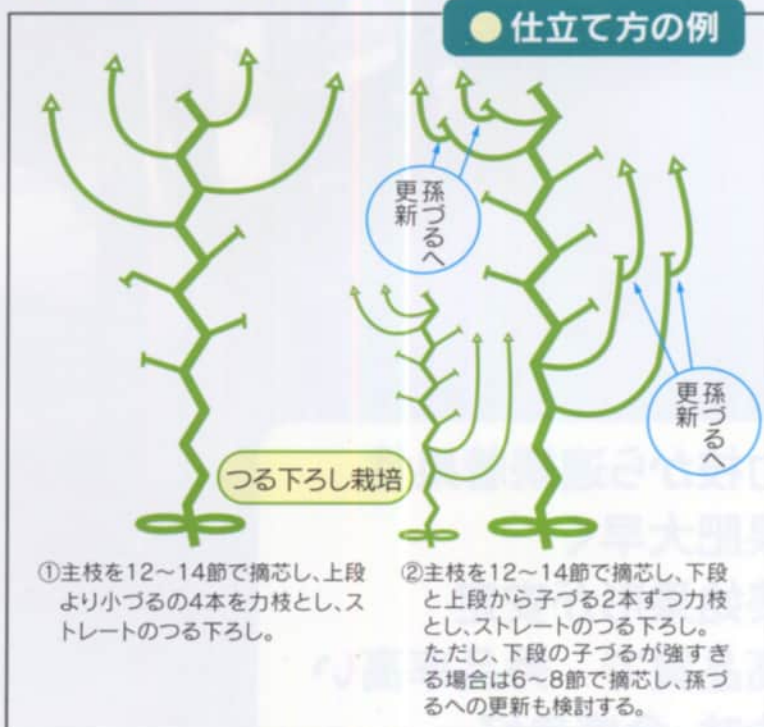
- ◎ ウドンコ病・褐斑病の双方強い複合耐病性品種
- ◎ 初期から安定して多収となる。流れ果は少ない つる下ろし栽培に適する

適 作 型	ハウス:9~3月定植 つる下ろし栽培に適す
雌 花 率	主枝:11~3月定植 ほぼ100% 9~10月定植 80~90% 側枝~孫枝以降 ほぼ100% 1節1果成り中心
草姿・草勢	主枝は中位で中節間、側枝~孫枝と確実に発生する 葉は中大で受光性良い 常に雌花の肥大を伴いながら発生するため、繁茂しにくい
果 実	100g果20~22cm 鮮緑色で光沢は良い 食味・食感が良い イボの大きさは普通 ヤケ果の発生は極少ない 肩から尻までのまとまりが良く、果形の安定性が高い
収 量	早生型で、初期から末期まで果実肥大が早く、主枝果~側枝果~孫枝果と 順次肥大し、安定した伸張性と節成性があるため、高収量が見込める
耐 病 性	ウドンコ病・褐斑病の双方に強い
そ の 他	つる下ろし栽培:子枝ストレート、または孫枝のつる下ろしが良い 長期のつる下ろし栽培においても力枝の芯止まりが起こりにくい

栽培のポイント ● しめ作りせず素直な生育を心掛ける

- ブルームレス台木は、OS交配 Re:ストロングー輝、Re:エキサイトー輝、ゆうゆうー輝黒タイプ、オールスターー輝、RK-3が適する。
- ブルーム台木は、OS交配ウルトラ南瓜、ウルトラG南瓜、ウルトラ9B南瓜が適する。
- ハイワイヤー栽培にも向く
- 連続肥大性が優れ、側枝ストレートでのつる下ろし栽培が基本だが、作型や栽培環境によっては強草勢となり、つる下ろし枝のコントロールが利きにくい場合もある。
- 草勢が明らかに強く果実を引きずるような場合は、孫枝への更新を検討する。

● 仕立て方の例



きゅうり・かぼちゃ・メロン 育成元
株式会社 埼玉原種育成会
〒346-0105 埼玉県久喜市菖蒲町新堀2616番地
TEL.0480(85)0854(代) FAX.0480(85)0407



OS交配種子 発売元
株式会社 シード
〒346-0105 埼玉県久喜市菖蒲町新堀2616番地
TEL.0480(85)7211(代) FAX.0480(85)0407